

吾川・佐川/須崎・窪川地区支部

令和6年度 保健・福祉・医療実践発表会プログラム

13:00 高知県看護協会 須崎・窪川地区支部 支部長挨拶
13:05~14:05 講演 テーマ「能登半島地震におけるDMAT活動経験について」
講師 盛實 篤史 医師 (高知医療センター副センター長)
西谷 小夜子 看護師 (高知医療センター)
14:05~14:15 休憩

14:15~15:00 第1群 座長 大西病院 三宮 佳奈

演題1 右大腿部切断患者へのアプローチ
～日常生活機能動作が著しく改善した事例～
白菊園病院 佐藤 久美子
演題2 身体拘束解除にむけた取り組み
須崎くろしお病院 高橋 沙織
演題3 地域包括ケア病棟における退院困難事例へのアプローチ
佐川町立高北国民健康保険病院 森本 真由
演題4 業務改善による職場環境作りへの取り組み
須崎くろしお病院 戸田 久美子
質疑応答

15:00~15:10 休憩

15:10~15:50 第2群 座長 須崎くろしお病院 浪上 静香

演題1 新型コロナウイルス感染症が高齢者に及ぼす影響と現場での取り組み
介護老人保健施設 ヴィラフローラ 国吉 徳子
演題2 梶原町における保健、医療、介護連携のための取り組み
国保梶原病院 上田 祐平
演題3 地域と病院をつなぐために
一陽病院・くらしサポート室の取り組み
一陽病院 橋本 憲明
演題4 福祉、医療、看護の連携に関する取り組みについて
須崎福祉保健所 島田 千沙
質疑応答

15:50~ 閉会

令和6年度

第29回

看護研究学会集録

開催期日：令和7年2月15日(土)
13：30～16：30

場 所：幡多けんみん病院
(3階大会議室)

開催方法：ハイブリッド方式(ZOOM 使用)

主催：公益社団法人高知県看護協会幡多地区支部

目 次

第 I 群 (13 : 45 ~ 15 : 00) 座長 : 幡多看護専門学校 國元 望

1. 混合病棟における NICU 看護初心者の育成を妨げている要因

幡多けんみん病院 西 4 階病棟 中平 圭子……………1

2. PNS 導入への取り組みと導入後の効果の検討

大井田病院 森 美由紀……………5

3. 生活に破綻を来たした患者が在宅生活を続けるための患者・家族への支援
～外来看護師の役割～

渭南病院 江口 淑恵……………9

4. 当院外来患者における心不全の管理
～心不全手帳導入にむけて～

大月病院 久保 沙弥……………12

5. 幡多地域の網膜色素変性症患者の災害支援について

高知県幡多福祉保健所 竹埜 美奈穂……………15

第Ⅱ群(15:10～16:10)

座長： 森下病院

近森 佳也

1. 転倒予防対策における離床センサー使用基準統一に向けた取り組み

四万十市立市民病院 加用 里佐……………18

2. オンライン診療における外来看護のあり方
～へき地医療を支える～

竹本病院 濱村 真理……………21

3. 医療安全文化の醸成にむけて
～アンケートから見えた課題～

筒井病院 山崎 翔……………25

4. 急性期病棟における認知症マフの使用による理解度の変化

幡多けんみん病院 西5階病棟 岡田 菜緒……………28